

令和6年度 畜産研究所試験研究概要

担当	研究課題	研究期間	研 究 概 要
酪農 研究部	暑熱耐性ホルスタインの生産に関する研究 －胚ゲノム選抜による生産とAIを用いた評価－	R6～R10	暑熱耐性遺伝子を持つホルスタイン種を胚ゲノム選抜法により効率的に生産し、AIを活用した胃内留置型センサーにより活動データを収集して日本型気候への適応性を明らかにする。
	胚段階でのゲノム選抜法の実用化研究	R2～R6	バイオプシーした胚の少数細胞から効率的に遺伝能力を推定する技術を確立するとともに、優良胚を効率的に生産する技術を確立する。
	飼料用稲等のロールペールサイレージにおけるカビ低減化に関する研究	R4～R6	コントラクターにより生産されたロールペールサイレージのカビ及びカビ毒の実態調査を行うとともに、収穫-保管作業でのカビ低減に向けた技術を明確化する。
	乳用未経産牛における経膈採卵技術の開発研究	R6～R8	乳用未経産牛での経膈採卵において体外胚生産法により採卵数を高める技術を検討し乳用牛での改良スピードの向上を図る。
酪農 研究部	家畜性別別胚供給事業	H20～	<ul style="list-style-type: none"> ・ 所内の高能力乳用牛から採取し、雌雄判別した雌胚及び性選別された雌精液を利用して生産した体内胚・体外胚を譲渡する。(60胚/年) ・ 県内農家の乳用牛から採取された牛胚を性別判別する。
	奨励品種指定試験 ～自給飼料生産・利用拡大推進事業～	H8～	自給飼料の生産性向上を図るには、地域の自然条件や利用目的に適応した優良な品種を利用することが極めて重要である。岐阜県下において、普及を促進する必要があると認められる品種の適応性を調査し、県奨励品種選定の基礎資料とする。